

63 川久保水源の森



1. 森林の状況

面積: 534ha

標高: 130 ~ 670m

森林の種類: 人工林69% 天然林31%

主な樹種: スギ・ヒノキ・コナラ(針葉樹70% 広葉樹30%)

林齢: 平均70年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和34年

2. 水源の状況

種類: 流水(川久保水源地)、地下水(広瀬水源地)

利用状況: 生活用水12,598戸 30,698人

「離宮の水」に利用約8,600本／日(1ℓ換算)

水源の流量: 36,000m³／日

3. 地域の概況

大阪府北東部、高槻市から島本町を流れる水無瀬川の源流域の森で、下流の1万世帯の水道水源となっています。

昭和20年代の2度の台風により大きな被害を受けたことを契機に植林を進め、現在に至るまで大切に管理されてきています。また、ムカシトンボをはじめ水棲昆虫や溪流魚を育む豊かなこの森は、市民に広く親しまれ、年間6万人以上の方が訪れます。

所在地: 大阪府高槻市川久保

4. アクセス

鉄道: JR東海道本線「高槻駅」下車、市営バス川久保行き乗り換え終点下車、徒歩30分で川久保谷

車: 名神高速「茨木IC」から1時間

問い合わせ先: 高槻市役所農林課 Tel 072-674-7402